

介護保険制度の20年を問う!

人権を守る介護保障を考える 学習会

2000年「介護の社会化」を掲げてスタートした介護保険制度。あれから20年、「介護難民」「老老介護」「介護離職」、まさに『保険あって介護なし』の状況が深刻化しています。

介護保険の20年をふりかえり、制度の問題・課題を整理しつつ、2020年通常国会提出をめざし現在議論されている法「改正」の内容を学び、「人権を守る介護保障とは何か?」を考えます。

高齢者・障害者・家族、サービス提供者のリアルな実態とねがいを共有し、介護保険の抜本的な見直しを求めていきましょう。



日時 2019年

12月13日 金

開始14:00~17:00

会場

衆議院第2議員会館

多目的会議室

(地下1階)



▶ 記念講演 14:05 ~ 15:35

「介護保険20年と
次期法『改正』の内容・運動の課題」(仮題)

講師 井口 克郎 さん

(神戸大学大学院人間発達環境学研究科・神戸大学発達科学部 准教授)

▶ ディスカッション 意見交換・交流 15:45 ~ 16:45

高齢関係者、障害関係者、介護保険事業者、ケアマネージャー他

主催 日本高齢期運動連絡会 (日高連)、障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会 (障全協)

連絡先 日高連 TEL 03-3384-6654 FAX 03-3384-6654 メール nihonkouren@nifty.com
障全協 TEL 03-3207-5937 FAX 03-3207-5938 メール shozenkyo@shogaisha.jp